

学校運営協議会便り

平成 27 年 3 月 17 日

第 6 号

第 6 回運営協議会 次第

1. 学校長あいさつ
2. 教育活動の報告
3. 保護者ボランティア希望調査集計結果
4. 次回予定確認

学校長あいさつ

4 月からは落合地区初の地域協働学校としてスタートするということで毎月一回会議を開くということを考えています。前回は教育ボランティアを募集しますというお便りから準備委員会の岡田さんのお名前を明記させていただく形にしました。4 月からのお便りにも岡田さんの名前と私の名前と両方載せて出させて頂ければ、と思います。

教育支援課の渡邊さんよりごあいさつ

地域協働学校の準備校にご協力頂きましてありがとうございます。今年度は本校も含めまして 11 校の準備校が 1 年間取り組みを進めてまいりました。私も 11 校すべて見させて頂いて感じましたのは、こんなにも多くの方々が学校愛といいますか地域愛といいますか子ども達のためなら、学校のためなら、一肌脱ごうという方がこんなにも多くいらっしゃるんだな、と感じました。特に本校は落合地区初の準備校ということで、地域の中でも初めてということだったので、皆様も学校もいろいろなご苦労があったと思います。また、来年度は 4 月に正式に発足しますが、11 校準備校を指定しています。落合地区でもまた、新たな準備校が誕生するということで、また来年度も本校の活動はもちろんですが、落合地区の中でも準備校を経験している学校としてさまざまな連携もはかって行くものと思います。

また、今年度はこの会議で終わりますが、一年間ありがとうございました。また来年度もお邪魔できればと思っています。

教育活動の報告

「確かな学力の向上」と「豊かな心と健康な体の育成」ということでは、「スタンダード」を作ったり読書活動や表現活動を充実させるためにスピーチ大会を行ったり本の紹介や本の読み聞かせなどをしてきました。今までやっていたものも、新しく取り入れたものも、続けていきたいと思います。

研究授業の方も、表現力・思考力を高めよう！ということで、前年度決定された「国語科」で、「話すこと・聞くこと」を中心に、「考える・表現する」ということを1年間進めてきました。

少しでも話をするという機会を設けました。人の前で話をしようと思うと考えるということが必要になり、ただ話していればいいというのではないということが、子どもたちは少しずつ分かってきたのではないかと思います。前に出て喋ることが「ドキドキするから嫌だ。」と言っていた子が、「ドキドキするけどしょうがない。」に変わり、最近は「ドキドキするけど大丈夫。」と少し意欲的になってきたように思います。今までもあったことですが、意図的にやっているかそうでないかというところで、意図的な部分を入れてみた、というところです。

「豊かな心」の方では、交流活動っていうところに注目をしてみました。心を育む行事として今まであったものを少し強化するということをしたり、留学生との交流会という新しいものを入れてみたりしました。

「命」の授業まできちんとできなかったので、来年度は「命」ということも少し考えることができるようにしたいな、と思っています。また、LINEについてのトラブルが騒がれていて、この学校ではどうだろうと考えたとき、落三の子はどのくらい使っているのだろうか、きちんと危険性とか便利さとかを両方とも理解していてやっているのだろうか、保護者の方も両方分かって使わせているのだろうか、というあたりが分からないところだったのでアンケートをとらせてもらったり、情報モラル授業を急遽取り入れたりして、子供たちの心というものと向き合おうとしてきました。そのあたりはまだまだ不足の部分があるかなと思っていますので、来年度もご支援ご協力をお願いできればと思います。

「あいさつ」については、地域の方から「あいさつをよくするようになったね」という言葉をいただきました。さらに、気持ちを込めてとか、笑顔でというあたりも少しずつ教えていきたいと思います。

「保護者・地域との連携」のところで、ゲストティーチャーから学ぶということを意識してきました。この間は地雷撤去のNPOの方に来ていただいて、世界各国にまだ地雷がいっぱい埋まっていて、それを撤去している活動をしている人がいて、日本にもそういう組織があるのだという話をいただきました。映像を見たりお話を聞いたりしているうちに、地雷が悪魔の兵器なのだとすることに気がついたり、日本人も撤去している活動をしていたりするのってすごいことなんだな、と考えたり、伝えたりする子どもの姿が見られました。子どもたちがシーンとして話に聞き入る様子が見られました。

27年度も「心」と「体」と「頭」をバランスよく育てることができるよう、またみなさんと一緒に頑張っていきたいと思います。

保護者の方々のボランティア希望調査集計結果

いろいろなところに関わって、これならできますよと書いてくださっている方がいっぱいいて、今出していないけれどまだまだいるのだろーと思います。英語とか読み聞かせとかお手伝いとかっていうのもそうですし、今からサマースクールやりますよ、という方もいるし、環境の方も手伝いますよと言ってくださって、本当に有難いな、と思います。新入生も入るので4月にもう一回配らせていただいて、この組織を完成させていきたいと思います。

学校の中の教員の組織の方もちょっと考えさせていただいて、「地域協働委員会」というものを作りました。「地域協働委員会」の中の担当の教員がここでもお話をさせていただいたり、ここで話し合ったものを「地域協働委員会」に下ろしたりしていきたいと思います。

来年度はいよいよ地域協働学校として、本格始動します。皆様のお力を借り、子どもたちのより豊かな学びの環境をつくっていったら、と思っております。地域社会で子どもたちを育む環境づくりに皆様のご理解とご協力とをいただけると幸いです。

第6回運営協議会参加者紹介（敬称略）

代 表	：	岡田 吉正	元 PTA 会長
委 員	：	日下部 阿氣子	落合第二地域センター管理運営委員会会長
		山口 春代	スクールコーディネーター
		西 はるみ	元 PTA 副会長
		大塚 弥生	PTA 会員
		遠藤 秀子	現 PTA 副会長
		服部 みどり	校長
司 会	：	紺野 俊彦	副校長
アドバイザー	：	渡邊 貴之	教育支援課地域家庭教育係

